池田眞徳さんへ。

この度は、たくさんの悲惨な話を聞き、気持ちが伝わってくるほど、どれだけ悲しくても、駒場小学校に来てくださって、ありがとうございました。とても、その時の状況が思いうかべられます。原爆について、人のかげの写真、義三さんからの原爆の様子がすごく伝わってきました。あの話の後、家に帰り、母に伝えたら、池田さんの「広島の九日間」の本を持っていました。びっくりしました。最初の所を読んでみると、続きが読みたくなるほどになりました。

池田義三さんへ。

義三さんのビデオから、なみだがでてくるぐらいくわしく話していただきありがとうございました。必ず、その時にいた人達は必ず義三さんに感謝していることでしょう。天国で幸せな人生を歩んでください。

6年2組

ぼくは、あなたの話をふるえながら
聞いていて、一つ思った事があります。
それわ・・・・・・
戦争は絶対にダメだということで
す。「キレイスギル・・・」は、
とくに思に、つきささりました。
DVDで話しながら
ないて語ってりたのも心に、ひで
きなした。広島をおそった、
「リトル・ボーイ121」のひげきを、もうに
どとくりかえさないために今度は、
今若いぼくらががんばります!!
本当にありがとうござごいました。
また機かいがあれば
お合いしましょう・・・・
END

池田先生へ

昨日は、原子爆だんについていろいろと教えて下さってありがとうございました。私は、池田先生のおかげで、広島県の原爆ドームのことや昔の人の強さを改めて知ることができました。ありがとうございました。
池田先生の話を聞いて、少し悲しい気持ちになったりもしました。
でもそのような、つらいことにもたえた昔の人たちは本当にすごいなと思いました。なので、今、日本が平和であることに感謝し、つらいことにもたえることのできる人になりたいです。今、日本が平和なのは昔の人たちのおかげだと思います。本当にありがとうございました。

池田先生へ

先月は原爆について教えて下さってありがとうございました。先生の話を聞くまでは、原爆はとても悲しい出来事とまでしか思っていませんでした。しかし先生の話を聞いてから原爆のおそろしさ、つらさ、悲しさをとても感じ、私自身悲しい気持ちになり、心が痛みました。そして、原爆がおとされるまでや、特ちょう、えいきょうなど知らなかった知識をたくさん知りました。悲しい気持ちもありますが、こんな貴重なお話をしてくださったうれしさもたくさんあります。本当にありがとうございました。

原爆先生へ

この度はぼくたちにすばらしい講演をしてくれて、誠にありがとうございました。アメリカの無差別民間人殺人は後世になっても許されることではありません。しかし、そのような気持ちが憎しみへと変わっても、世界は絶対に平和になりません！世界の人々が戦争というおろかな行為を反省し原爆ドームなどの負の遺産を残すことで、平和への第一歩を進むことができるとぼくは思います。

池田義三さんへ

永眠、お悔み申し上げます。先生のスピーチは僕の心に深く刻み込まれました。「きれいすぎる」。確かにそう思います。原爆で熱線やしょう撃派を浴びた人々の悲惨な姿は、今の人々が同情できるようなものではなかったことをその言葉は象徴しているのだと思いました。これからはこのような原爆の恐ろしさを広島と共に伝え、後世に残していきたいです。

池田先生へ

先日は原爆の話をしていただきありがとうございました。私は広島の原爆病院で生まれたのですが、56年前にあんなひどい事が起きていたということを初めて実感しました。話を聞いていると、その時の情景が目の前で浮かんでくるようでとても見ていられない。まるで生き地獄のようでした。
ウラン、たった1kgで何万人もの命をうばった原爆。その恐さを未来でいつまでもいつまでも忘れおられないよう、伝えていきたいと思います。
先日は本当にありがとうございました。

駒場加[illegible]

池田　先生へ

昨日の講演の後、ぼくは言葉を失いかけました。ぼくが一番強く受けとめたのは、稲三さんが平和記念館での「ていねいに生きる」という言葉です。ぼくは、この言葉を聞いて言葉で言い表せないくらいの重みを感じました。広島に投下された原子爆弾がこの世のこわれたもののすさまじさが今にも伝わって来ました。そして神様の気持ちはよくわかりません。時に努力をしている人ががんばっている人に悪い結果をもたらすことがある。でもぼくはそんなことは気にせず前に進みたいです。そしてこんな平和な時代に生まれたことをうれしく思いたいです。今、「自殺」などで死ぬ人がいるかもしれないですが、ぼくはそんなこと、ぜったいにしません。今回は講演ありがとうございました。

池田先生

11/20は、ありがとうございました。ぼくは、あの池田先生のお父さんの池田歳三さんのビデオが心に残っています。とてもかわいそうで、何かしてあげたい気持ちになり、とても悔しいです。そして、なぜ原子爆弾投下都市に、平野、直径5km、空襲の問題だけで、簡単に広島が選ばれてしまったのか。そして、この死亡率40%という、この強さ。なぜこんなことがおきてしまったのかが、悔しい気持ちでいっぱいです。なんの罪もない人が、こんなに亡くなったのは、おかしいと思います。このことは、日本で生まれ、育ったいじょう、知らなくてはいけないことだと思ったし、この後も、語りついでいかないといけないことだと思いました。

池田 眞徳さんへ

先日は、声の調子が悪い中、原爆の貴重なお話を聞かせて頂き、ありがとうございました。私は、お話を聞いているうちに、当時の恐ろしい情景を思い浮かべ、恥ずかしながらも泣きそうになりました。私は原爆資料館にも行ったことがあり、見た時は強い衝撃を受けましたが、被爆者、義三さんにとっては「きれいすぎる」くらいだったんですね。人間だけど人間じゃない姿なんて、私にはあまり想像がつかないけれど、それがどんなに悲惨かは想像が少しつきました。その姿を九日間見つめ、救助をしたり、死体をかつぐなんて私には耐えられないと思います。義三さん達は強いお方ですね。　二度と…戦争が起こらない世の中になるといいですね…。本当に貴重なお話を聞かせて頂き、ありがとうございました！

池田さん(原爆先生)へ

先日は原爆について、90分もの間お話をしてくださってありがとうございました。広島原爆や長崎原爆で多くの人が亡くなり、死亡率が40%だと知ってすごく悲しい気持ちになりました。ひふがめくれたりしたと聞いた時はゾッとしました。もう、とにかくかわいそうで仕方がありません。池田さんのお父さんのお話を聞いた時(見た時)は涙があふれてきました。この話は命の大切さを改めて感じることができました。この時にはいたさなどにたえて、がんばっていた人がいるということを心にとめて、これからも、自分や友達の命を大切にしていきたいです。一生このことは忘れません。感謝しています。

池田さんへ

先日は原爆のことについて教えて下さり本当にありがとうございました。話によるととってもお忙しいと、ききました。そんな中、来て下さりありがとうございました。私は原爆のおそろしさという物を改めて感じました。ヒロシマの九日間。とっても見たいと思いました。でも、もう本屋さんには売られてないそうですね。とっても悲しいです。私は、原爆というのを前までは軽く考えていたかもしれません。でも池田さんの話をきいてからとってもつらくて、こわくて、おそろしいものなのだなと気づかされました。少し顔をそむけてしまうような内容もきいていく中でありました。でも義三さんはその100倍。いや1000倍、いや。数で表わせないほどおそろしかったんだと思うと、体がゾッとしてきます。それほど、かこくな体験だったんだなと思いました。私にとって、絶対に忘れることのない話でした。本当にありがとうございました。声の調子が悪そうですね。お体にも、気をつけて下さい。ありがとうございました。

池田眞徳さんへ

昨日は、どうもありがとう
ございました。原爆につ
いてくわしく知れまし
た。「原爆なんて」どうでも
いいや」と思っていました
が、話を聞いて「原爆、てこ
わいんだ～」と思いました。
たくさんの人が死んだと
聞いた時、私は「今は平和
なんだ」と思いました。過去
にあんな怖いことがあった
ことを実感しました。最後の
お父様のVTRでお父様が泣い
ていたのを見て、68年前の
出来事も忘れられないほどだっ
たんだと最後に思いました。

6年1組

池田　先生

先日はお忙しい中、貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

今回、ひとつ驚いたことがあります。それは、原子爆弾が広島や長崎に投下されてから、まだ68年しか経っていないということです。68年というと、えと5周分くらいでしょうか。

原子爆弾が投下されてから、2週間もの間、遺体を見つけて運ぼうとする度にただれた皮ふがすべり落ちる感触はとても嫌だったと思います。それに耐えて、少しでも多くの人を助けたお父様や救助隊の皆さまに、同じ日本人として感謝したいです。

私は今回の学習まで、原爆の被害を他人事としてとらえていましたが、お話を聞いているうちに、同じ日本人として今後二度とこのようなことが起きないように、努力したいと思いました。ありがとうございました。

池田眞徳さんへ

今回は、原爆のおそろしさ、
じえいたいのたいへんさを、考えてくれて
ありがとうございます。
僕が一番こわかったのは、
被爆者をトラックにのっけようと
してひふがデロっとはがれた
と聞かされた時は、さむけがたち
ました。それにウランが1kgだ
けでよかった。もし60kgもばくは
つしていたら、もう日本はなくなって
いたと思うし他の国にまで
ひがいがおきてたと思います。
原爆の時にきえたというの
もすごいはかいカだと思う
から原爆はこのよのきょういだと思い
ました。

池田先生へ

きのうは、原爆の話をしてくださってありがとうございました。私は、原爆のことはかすかにだけ知っていて、「原爆」と聞いても何の感情も覚えませんでした。しかし、池田先生の話を聞いてしょうげきを受けました。少しだけ泣いてしまいました。原爆の時の苦しみ、悲しみ、こわさ、そしてそのむごさを感じました。私は、池田さんのお父様は、とても勇気がありすばらしい人だ、と思いました。尊敬しました。私は今回の話を聞いて「戦争」と「平和」について改めて考えています。なぜ人々は戦争をするのでしょう？私は未来にもう二度とこんなむごい戦争を人々が起さないようにしたいです。私は、池田先生の話を一生忘れません。私に、原爆、そして戦争のむごさを教えてくださって本当にありがとうございました。

池田さんへ

この前は、原爆のことを教えてくださって、
ありがとうございました。のどを少しいためているのに
原爆の恐ろしさや池田さんのお父さんの話を聞か
せてくれてありがとうございました。ちょっと、失
礼だけど、気持ちが悪くなるお話でした。人のひふがとけ
るとか、川にゆでだこみたいになった人のご遺体とな
った時には本当に気持ちが悪くなってしまいました。
ウラン1kgで、広島があんなことになってしまうので、もし60kg
だったら、もしかしたらぼくはいなかったのかもしれないと、
思いました。ぼくは、話を聞いて改めて、戦争は
するべきじゃないと思いました。今は条約が結ば
れているので戦争はおきませんが原爆の恐ろしさは、
ずっと伝えていくべきだと思いました。
お話をしてくれてありがとうございました。

池田さんへ

昨日は駒場小学校に来て、たくさんの話をしていただき、ありがとうございました。私の心に昨日の話はずど～んと重く入っています。それは戦争のつらさや原爆のこわさを改めて知ったからだと思います。私は実際に体験していないから本当のことはよく分からない…そう言って今まではあまり原爆について知ることがありませんでした。しかし、昨日の話を聞いてこんなにも大変なことがおこった原爆を今まで何も知らなかったなんて…!と自分にあきれたし、びっくりしました。だからもうこんな原爆の被害が出ないように、私たちも伝えていきたいし、戦争中のことを知り、深めていくことが大切だと思いました。つらいことはあまりききたくないけれど、日本国民として戦争について知ることは不可決です。昨日はそれができとても良かったです。どうもありがとうございました。

池田先生へ

先日の、特別授業はとてもためになりました。全然知らなかったことがたくさんありました。池田先生のお父様が原爆が落とされたがれきしかない町でどんな思いで行動していたのがよく分かりました。また途中にクイズを設けていてとてもよく理解できました。最後の原爆の資料館での模型に対して「綺れいすぎる」と言っていっていたので実際は写真よりもひどかったのだなと思いました。なのでこのような悲劇がこれから起こらないように身近な争いがなくなるようにしたいです。

6年1組

池田先生へ

11月20日は、ありがとうございました。特に
印象に残っているのは、原子ばくだんは太陽よ
り温度が高いということです。私は太陽の温度
がどのくらいあついかをしらないので、想像があまり
できないのですが、そうとうあついんだろうなと思い
ました。「リトルボーイ」をなげた、アメリカ軍はそんな
に日本が嫌いだったのでしょうか？私には理解で
きません。それにトラックに乗せようとしてうでを
ひっぱるとかわがむけるなど、想像できないし、
考えたくもありません。でもそれをのりこえてきた、
日本軍やよしぞうさんはすごいと思うし、心から
そんけいします。私はこの話をきいて、こんな事は二度と
やりたくない！やってはいけない！と思いました。なので、アメ
リカや外国との交流などをしていき仲良くして、すてき
な世界をつくっていきたいと思いました。

(　　　　　　　　　　:

池田先生へ。

おつかれさまでした。おかげで、げんばくの話をキャッチする事ができてとっても学習になりました。私(わらわ)は、2011年3月11日まで、おそろしいけいけんをあじわっていなかったので、いつおこるか不明(わからない)地震(東京大地震)のおそろしさを直前に知ってよかったです。太陽よりあついげんばく入り真空きが落ちて来るなんてそうぞうしたら、本当におそろしいですね…。げんばくの話をしてくれてありがとうございます。地震も、戦争も、げんばくもおそろしいほどこわいという事が学習できてこうえいです―!最後に見せてくれた動画は見て、泣きそうになりました。

池田眞徳先生へ

この間は、ぼく達に原爆のことをいろいろと教えてくれて、ありがとうございました。ヒロシマの九日間のお話も、とても昔の広島の状態が分かりやすくて、とても勉強になりました。

ヒロシマの九日間のお話でぼくが思ったことがあります。それは、もうにどと、原爆は使ってはいけないと言うことです。原爆で死者が14万人も出てるし、放射線を出して、人々を病気にしたりします。こういうことを聞いているとなぜこんなに人々の命をうばってしまう物を作ってしまったのかがすごく気になります。

今回は、ぼく達にものすごく大切な原爆のこわさや、原爆のいりょくなどを教えてくださって本当に勉強になりました。

池田眞徳先生へ

本日は、原爆のお話をして頂きありがとうございました。私は、あまり原爆のことについて、詳しく知らなかったので、今回「広島の八日間」を聞いて原爆のおそろしさがよく分かりました。しかし、本当にその場で見た人の事を思うと、心が痛みます。自分は、死ぬというきょうふをあまり感じたことがありませんでした。けれど、今日話を聞いて、死のきょうふがじっかんしました。そして、日本の平和がとても大切だなぁと思いました。他の国では戦争をしています。私は、地球を、平和の星にしたいなぁとも思いました。平和を、こわすことは、かなしみをふやすだけだ。私も、日頃からケンカなどをなくそうと思いました。

池田眞悟さんへ

先日は、原爆について教えてくださり
ありがとうございました。池田さんの
お姉様のお話と、この九日間の話が
とても印象に残りました。池田さん
のお父様が小倉の造兵廠に勤め
時だったので、天候不良のため、小倉
には原爆を落とされなかったこと
も知り、歴史とは偶然の連続
だと感じました。また、原爆の六
十キロのところにいらっしゃるのに、一キロしか爆発
していないのに建物などが全てなくなり、
としまうので、六十キロ全て爆発
していたら、どこまで被害になって
いたと思いました。貴重な体験をあ
りがとうございました。

池田先生へ

先日は原爆の恐ろしさを教えて下さってありがとうございました。普通の爆弾とは違い、あとになって後い症が残ることが分かりました。また熱線、衝撃波放射線と今までの爆弾とは比べものにならないい力を持つものだということも分かりました。

原爆のことは日本に生まれた人間として知らなければいけないことだと思います。広島市の14万人の命をうばった恐しい原爆。ぼくは実際に戦争を経験していないので本当の心の痛みは分かりませんが、今でも原爆のせいで苦しんでいる人がいると思うと胸が痛くなります。原爆の恐しさを教えて下さってありがとうございました。

池田先生へ

この間は原爆のことを教えてくれてありがとうございました。池田先生のお父さんの日記から作ったヒロシマの九日間という本のこともわかり、原爆のおそろしさがわかりました。原爆がおちるだけで人のかげだけがのこるなんてひどいと思います。その原爆がゴルフボールの大きさのウランなんてとてもおどろきました。原爆で皮ふがどろどろになって手を持っただけではずれてしまうなんてぼくは想像できません。その原爆でたくさんの人がくるしむなんて、なぜこの世に戦争というものがあるのだろうと思います。そんなたくさんの人が苦しみ、悲しむ戦争はあってはならないものだと思います。ぼくは今の平和主義・戦争ほうきの日本に生まれて良かったです。シリアや、65年前の日本に生まれなくてよかったです。ぼくは幸せな人だと思います。原爆のことを考えながら生きていきたいです。

池田先生へ

この間は原爆のことについて教えてくださりありがとうございました。

話を聞くうちに悲しくなってしまったけれど日本人として、

知っておかなければならない事実だと思います

また池田先生が読んでくれたヒロシマの9日間では、原爆の怖さを

伝えられる本で、そのおそろしさがよく分かりました。おどろいたことは真ん中が

100万度で、表面が7000度で地面が3000度になっているということです。

ぼくは風呂の42℃くらいで、熱いと感じるのでとても熱いのだなと分かったの

ですが、想像できません。今日の特別授業は心にとめて、日々の日常生活を送ろう

と思います。ひふがドロドロになったり、全身のやけど、地面が3000度になってしまう。

色々な大変な思いをしていると思います。ぼくはその経験がないから分からない

けど、池田先生とお父さんのよしぞうさんの話を聞いて、日常生活での、

つらいことはあるけど原爆よりは全然ないので心の支えにもなりました。

最後に、あった平和記念博物館に行ったことがあります。

もう一度この話を振り返ってみようと思います

この間は本当にありがとうございました。

池田先生へ

今回の話を聞いた後の帰り、その時は体操着で教室にいたら、なぜかゴーゴーというのがありました。体操着ではなかったがそれともあのかなしい話を聞いたからか…。正直あの話を聞いてびっくりしたがへーでした。太陽より地面が熱くなんて信じられませんでした。あとおどろいたのはあの「十レイトーポンろ、それはぼくのなかには想像できません。

6

原爆先生へ

コートが、必要な季節になりましたね。先日は原爆のお話をしてくれて有り難う御座いました。私は「はだしのゲン」の本をもっているので原爆の話がよく分かりました。ウジ虫が体にはっていたり・皮ふがとけて骨が丸見えになっている絵を見ました。とてもしょうげき的でした。こんかいはとても貴重なお話をありがとうございました。

6年2

池田眞徳さんへ

忙しい中で駒場小学校へ来てくださって、ありがとうございました。原子爆弾の威力がとてもすさまじい力であったという事を知り、とても驚きました。また、アメリカの原子爆弾を落とす事が実験であったということを知り、アメリカとは、とても強い国であったのだなと思いました。また、元安川での話で、亡くなった人で川がうまってしまうほどだということを知り、とても熱くて、苦しかったのだと思い、とても悲しくなりました。また、原爆による被害者は、とても大けがをしていて、人の姿ともおもうことができないという事を知り、とてもかわいそうだと思い、原爆とはとても危険なものだと思いました。

池田眞德 先生へ

私は、原爆の話を聞いて、前まではぜんぜんこわくなかったのですが、この話を聞いて、ふるえるほどこわくなりました。一番印象にのこったのは、リトルボーイのばくはつした時の温度が、太陽の温度より高いということです。そのせいでひふが大やけどしてゾンビみたいな人になって想像したら、はきそうになりました。でも、思い知れてよかったと思います。この原爆で死亡された人のつらさを1人でも多くの人につたえていけたらいいなと思います。

6年2組

原爆先生へ

先日は、原爆についてのお話を、ありがとうございました。

先生のお話から、原爆によって被害を受けた人たちは、とても苦しみ、しかし救われることなく亡くなってしまったんだと分かり、とても悲しく思うとともに、そのようなことが二度とあってはいけないと思いました。

また実験のために広島・長崎に原爆を落とすという行為は許されるものではないとも思いました。

これから私は聞いたお話を忘れずに、小さな力であったとしても平和を保つための力になりたいと思いました。

池田眞徳さんへ

貴重なお話をしていただきありがとうございました。私は原爆のことをあまりしりませんでしたが、今回原爆が落ちた当時の様子や原子爆弾の被害や威力などが知れよかったです。特に、印象に残ったことが2つあります。まず一つ目は、原子爆弾が落とされた時の当時の様子です。当時兵隊の人が死んでしまった人をはこんでいて傷口にウジムシがいたという話です。ちょっときもちが悪かったのですが原爆の当時の様子が知れてよかったです。また2つ目は原子爆弾の威力です。当時外にいた人は、炭化してしまい消えてしまうようなとても大きい威力があったことを新めて知ることができました池田さんに教えてもらったことを子供達に伝えていきたいです。

池田先生へ

先日、はありがとうございました。原爆のおそろしさを少ししれたと思います。アメリカと日本は、戦争をしていて、まだ小さい人や、戦争に関係しない人が亡くなったということを聞きました。未来で大きくなり活躍していたかもしれない子供たちがたくさん亡くなったことも知りました。一人がたった一つの爆弾を落とすだけ、一人が命令するだけで平和が壊れたと思いました。でも僕たちが大きくなったら僕たちの手で日本や世界を平和にしようと思いました。

6年2組

池田眞徳様へ

先日は原爆の話をしていただき
ありがとうございました。
原爆とはおそろしいものという
ただただそれだけの漠然とした
イメージでしたが、お話を聞きく
わしいイメージがわきいままで感じ
たことのない気持ちになりました。
あの太平洋戦争のせいで、多くの
人がぎせいになったこと。あらためて
戦争のひさんさを感じました。
今回は本当に貴重なお話を
聞かせていただき、ありがとうござ
いました。

池田さんへ

昨日は、特別授業をしてくださってありがとうございました。

私は家族で広島に行って実際に原爆ドームを見ました。昔、そんなことが起きていたということを知ってとってもびっくりしました。日本は戦争があったり、大変な国なのに、爆弾を落とすなんてひどいなと思いました。衝撃波などによって苦しい思いをした人がたくさんいたと聞いて、その時に産まれていなくて本当に良かったと思います。

悲しい話しだったけれど、先生に教えてもらい原爆のことを知ることができました。このお話しは一生忘れません。ありがとうございました。

6年2組

原爆先生へ

私達6年のためにわざわざおこし頂き、ありがとうございました。
私は、原爆の事は「昔広島県に大変なことが起きて沢山人がなくなった。」としか知りませんでした。しかし、今回原爆の話をくわしく教えてくれた事で原爆の事がくわしく分かりました。
また、こんなに悲惨な事が昔起ったこと、人は助け合わなくてはいけないことを未来の子供達に伝えていきたいです。
とても貴重なお話をして頂き本当にありがとうございました。

池田先生へ

話しに来てくれてありがとうございました。とってもおもしろかったです。
「指の先から液体がポタポタ落ちる」部分や、「皮が落ちて赤い肉が見える」
部分がすごく怖くて、見なくてよかったなぁと思いました。「兵隊さん、助けて…」という部分も怖くて、よしぞうさんはよく対応ができたものだと感心もしました。私だったらふるえあがって、人々をトラックに乗せたり死体を運んだりすることはとうていできません。
よしぞうさんの話も、原爆の話もさみしかったです。

原爆先生へ

この前の十二月二十日は、本当にありがとうございました。僕は、原爆の事について、全然知らなかったので、知ることができて、良かったです。本当に、本当に貴重なお話を、ありがとうございました。

僕は、あの話をきいて、とても悲しくなりました。原子ばくだんで亡くなった方を思うと、ものすごく悲しくなります。亡くなられた方のごめい福をお祈りいたします。

今回、原爆先生が、この話をしていただいたおかげで、原爆のおろそしさ、むごたらしさを思い知りました。そして、ひがいにあった人がどれだけつらい思いをしたかを知りました。今後、世界で原爆が使われないように願います。

駒場小学校 太

池田眞徳様へ

11月20日は、ありがとうございました。

ぼくは原爆の恐さが分かりました。

あれほど悲惨だとは思ってもいませんでいした。ぼくは原爆のはとをかるく思っていたけど実はこんなに恐かったことを実感しました。これからは原爆のことをかるく考えずにもっとしんこくに考えたりです。池田眞徳様の父の池田よしぞう様からも、もっと話を聞き夫かったです。本当に11月20日はありがとうございました。

原爆 先生へ

先日は、原爆についての貴重な話をしていただきありがとうございました。ぼくは、原爆が落とされた広島の爆心地に近い所の人は一しゅんにして亡くなったというのはテレビかなにかでやっていたので知っていましたが原爆が爆発した時の地上の温度が3000C°で鉄をも溶かしてしまう温度だったというのは知らなかったのでびっくりしました。また、人間の皮ふがはがれてダラダラになったり、体の中にウジが入ったりするほどのすごいはかい力だということを聞いてすごくおそろしい物だと思いました。また先生のお父さんが死体を運び出す時はすごく辛かったんだろうと思いました。

6年2組

原爆先生へ

先日は、原爆の話をありがとうございました。先生の話を聞いて思ったことが つあります。１つ目は、原爆の破壊力のすごさです。ウランの量がゴルフボール１個分で広島をかいめつしたのに全部がかくぶんれつしていないと思うとこわくなります。

２つ目は温度です。温度が太陽より暑いなんて想像できません。それに川がふっとうすることもおどろきました。

３つ目は、この話を聞けてよかったことです。話を聞く前は、原爆の事がわかりませんでした。話しを聞いて原爆のおそろしさやこわさを知りました。貴重な話をありがとうございました。

池田先生へ

先日は、お忙しいところ貴重な話をして下さりありがとうございました。私は、「昭和20年8月6日」というDVDを見たことがあって原爆について知っていましたが、ゴルフボールくらいの大きさの物があれほどの破壊力を持つなんておどろきです。池田先生のお父さんはとてもやさしい人だと思いました。もう二度と同じあやまちをしないように私達は次世代に伝えていかなければいけません。だから、戦争のおそろしさをもっと深く知っておきたいです。本当にありがとうございました。

6年2組

原爆先生へ

駒場小学校に特別授業をして
くださってありがとうございます。原爆
のおそろしさがとても分かりました。特に
池田眞徳さんの父親の実体験がとても
印象にのこりました。原爆で亡くなっ
てしまった人達のことを思うととても心
が悲しくなります。私は先生の話を
聞くまで原爆のことをあまり知りませ
んでしたが先生の話を聞いて原爆
のことがよく分かりました。広島に行った
ら原爆ドームや資料館に行ってみ
たいと思います。原爆の悲劇をもう
おこさないためにも私達ががんばろうと
思いました。本当に貴重なお話ありが
とうございました。

原爆先生へ

池田先生、先日はありがとうございました。
実際に原爆を体験した人の貴重な
話を聞かせてもらってうれしかった
です。自分も原爆のことは知っていたけど
こんなにもひどい現実があったということ
を知ることができて良かたです。
被爆者の話はとてもしょうげき的でした。
そして原爆のいかはとてつもないものだと
分かりました。話をききながら想像してい
ました。すごくおそろしいです。
ぼくはこの現実をいろんな人にどんな
ことがあのとき起こったのか伝えてい
きたいと思いました。
本当にありがとうございました。

6年2

池田眞徳様へ

ぼくは、原爆についての話を聞いて、戦争は、大変こわいものだとあらためて思いました。特に、原爆をうけて歩いている人の話で、とても、恐いものだと思いました。なので、戦争は悲惨なものでやってはいけないものだと思い恐しさを実感しました。また、今の日本はとても平和だなぁということも実感しました。先日は、原爆についての話を聞かせて下さってありがとうございました。

6年

池田貞徳さんへ

この度は原爆についてのくわしい話を聞かせていただき誠にありがとうございました。池田さんは義三さんの体験を自体験のように生々と語ってくれたため原爆のおそろしさとその存在の危なさがよくわかった気がします。特に話しに出てきた被爆者が熱線やしょう激波などにより体がどろどろにとけてしまった人々のことを想像すると背筋がこおるようです。アメリカやロシア、中国などは現在もそんな原爆や水爆を大量にもっているため一早くなくなってほしいですね。

原爆先生へ

原爆について教えてくれてありがとうございました。エノラ・ゲイの落としたリトルボーイが目標地と200mしかかわらなかったことにおどろきました。リトルボーイの熱線、衝撃波のおそろしさが、放射線のおそろしさがすごく伝わりました。皮ふがはがれたり、肉まではがれたり、死体の腐敗臭が、生々しく、吐き気がしましたが、一生忘れることはないと思います。でも広島や長崎が今は元に戻っていてよかったです。この話を後世に伝えて、今後このようなことがないといいです。貴重な体験をありがとうございました。

6年2組

原爆先生へ

先日は、お話をありがとうございました。少し、ざんこくで、お話を聞いた後『死』が怖くなりました。でも、その後死についてじっくり考えました。死を考える時に大事なのは『生』だと思います。私は、自分のあたえられた人生を存分にあじわって楽しもうと思います。先生のおしえてくれた昔の広島の現実を死ぬまで心に留めておこうと思います。将来は看護師になってたくさんの人の命を救ってあげたいです。あと、私は、少女マンガが大好きなので、いつか本屋に私の描いたマンガが置いてあればいいなぁと思います。

原爆先生へ

昨日は原爆の話をして、もう一度原爆のおそろしさを知りました。国語の学習で一度やりましたが、原爆先生の話でさらに理解が深まりました特に原子爆弾が投下するところや原子爆弾がどんな被害をもたらすかなどの話を聞いて、すこしこわいと思いました。理由は原爆のおかげでたくさん人が死んでいて、様々な病気でも死んでいてこの当時の日本は実に殺風景だということが想像できてとてもこわいからです。そして、放射線に当たると様々な体の害があり、とてもこわいからもあります。当時の日本を考えると、今ある原爆ドームの形せきは、当時の原爆がどうなったか、本当に知らせてくれると思いました。なので日本はこれから二度ざんこくな風景を見せないように努力していきたいですね。昨日は本当に聞かせてくれてありがとうございました。

6年2組 [illegible]

池田眞德さんへ

先日は、原爆の話をしてくれて、ありがとうございました。私はこの日、原爆の悲惨さを初めて知りました。本当は17才で軍隊に入らなくてもいいのに、入ろうと思うことは、すごいと思いました。歩くのも普通にできなく、体だ全体が赤くなるときいて、とても怖かったです。そして、エノラゲイが太陽の熱さよりも熱いと聞いたときは、とてもおどろきました。これからは、先生の話をわすれないで1日1日を大切にすごしていきたいです。

原爆先生へ

この前は、原爆の話をしてくださってありがとうございました。

原爆のこわさを改めて、知ることができました。

皮ふ、がズルッとすべったという話は、とてもこわく、気味が悪かったです。また、階段に座わっていた男性が、かげしか残らなかった話は、本当に原爆はおそろしいものだなと思いました。私は、戦争や、原爆のない世界をつくっていき、大人になったら、子供に、原爆先生が話してくださったことを話し、おそろしさを伝え、広島と長崎で起こったことを二度と起こさないようにします。

池田先生へ

ぼくは、平成生まれなので、当時の状況が、あまり分かりませんでしたが、池田先生の話をきいて、よく分かるようになりました。例えば、原爆を落とそうとアメリカがした都市は、広島と長崎だけだと思っていましたが、実際は、他に、小倉、横浜、新潟、京都の計四つの都市に原爆を落とそうとしたということや放射線と放射能は、同じだと思っていましたが、実際は、放射線を出す能力のことを放射能ということなど、本当によく分かりました。原爆のことについて詳しく教えていただき、誠にありがとうございました。

6年1

池田先生へ

この間は、原爆の話をしてくださってありがとうございました。僕は、戦争を体験をしたことはないので、本当のこわさは分かりません。ですが、池田先生のお話しで少しイメージはつきました。池田先生のお父さんが言っていた、「きれいすぎる」というのに僕はゾッとしました。きっと戦争中に見たのよりひどくなかった。ということですよね。もし僕も戦場にいて、その人達を見たら何も言えなくなると思います。なので、僕は今の時代がいかにも平和というのがすごく実感しました。今回の原爆の話しで、戦争はしてはいけないとあらためて思いました。お話しありがとうございました。

6年1組

池田さんへ

原爆の悲しい話や苦しい話を聞いてとても感動しました。まるで私が戦争の時にいたような感じでした。私は池田さんの話で戦争の恐しさなど分かりました。前まであんまり戦争のことは分からなかったけど、池田さんが広島に投下された"リトルボーイ"や大やけどした人のことなどの話を詳しく、分かりやすく言ってたので詳しいところまで分かりました。池田さんのお父さん、よしぞうさんのビデオみたいなのを見て泣きそうになりました。言葉も出ないぐらい悲しい、苦しい話なんだなあって思いました。こういうことがくり返さないように心がけたいです。

6

池田先生へ

池田先生の特別授業を受けて原爆のおそろしさがわかりました。原爆は絶たいに使ってはいけないものだということがあらためて感じました。「ヒロシマの九日間」という本もよんでみたいです。また、原爆を全部で5トンもB29爆げき機のエノラ・ゲイにつんでいたということにすごくおどろきました。ぼくは原爆ドームに行ったことがないので一度行ってみたいです。またあれだけのウランでここまでのひがいがでるということにすごくおどろきました。また、原爆をおとす地点があんなにこうほがあったということやエノラ・ゲイという名前がチベット大佐のお母さんの名前だということなどを始めて知りました。世界からいつか原爆がなくなるといいです。なくなってほしいです。

池田先生へ

池田先生、戦いのおそろしさと、人々の悲しみをおしえてくれてありがとうございました。

おかげで勉強、心の痛さを知る事ができました。一つ目は、全体大焼けどをおった人が目の前にいるのに助ける事ができない。それを聞いて僕は、全身に鳥肌が立ちました。二つ目は、数えきれない遺体を一人一人焼く事ができないので遺体の山にガソリンをまいて焼いているという事をきいた瞬間、目から涙が出そうになりました。僕だったら多分ガソリンに火を付ける勇気が無いと思います。よく火を付ける勇気があるなと心強く思いました。三つ目は池田さんのお父さん、池田よしぞうさんが最後動画であの一枚の紙を読みきれる事が本当にすごいと感じました。あんなにざんこくな戦争でおきたできごとを言う事は本当につらいと思います。

僕も池田先生やよしぞうさんみたいな強い人になりたいです。

本当にありがとうございました。

池田先生へ

原爆についての授業をしてくださって、ありがとうございました。原爆についてよく知らなかったのですが、原爆のおそろしさを知ることができました。よしぞうさんが見た原爆投下直後の広島市の人の中には、人間の形をしていない人もいたという話を聞いて、原爆による被害はとても悲惨なものだったことがわかりました。

池田先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさや、広島や長崎のようなことはくり返してはいけないことだということがわかりました。ありがとうございました。

池田眞徳先生へ、

僕は、もう、色々と、げん爆のことを少し知っていたけれど、もちろん体験したことは、ありませんでした。だから、本当の経験者からの見方が知れて、とても勉強になったし、またショッキングでもありました。

写真を見る以上に戦争のじみたいな物が分かって、また、恐ろしさが深く伝わって、とても悲しく、怖く思いました。

地図でくわしく教えてくれたことが特に役立ちました。戦争の中心となった原爆の、インフォメーションなどが初めて知れて、びっくりしました。

どれくらい恐ろしいか、などが、良く、良く伝わり、とても悲しかったです。もう二度と同じことがおこらないようにしなければなりません。

池田眞德さんへ

先日は、お忙がしい中、原爆のお話をしに来て下さって、ありがとうございます。池田さんのお話を聞いていると、その当時の恐ろしい戦争のことが目にうかびました。私は、「戦争」や「原爆」と言われても、なんとなく「怖いもの」「危ないもの」と思うだけで、よく分からなかったけど、池田さんのお父さんの義三さんの実体験など、爆弾の大きさや衝撃など、くわしく知れ、戦争そして原爆の恐ろしさがよく分かりました。原爆ドームの元の名前も初めて知ったし、知らないことがたくさんあって、自分は日本のことをなにも知らないんだな…と気付かされました。本当にありがとうございました。あと、のどもがんばってなおして下さい!!

池田さんへ

先日はお忙しい中、来て長い時間お話しいただき、ありがとうございました。お話を聞いていて、原爆のこわさを感じました。今までたくさん原爆の話を聞いてきましたが、ここまで具体的に、こわいなと感じたのは初めてでした。池田さんの父様はその原爆の中で多くのかつやくをしていたんですね。私も広島の原爆ドーム、平和記念資料館へ行った事はありましたが、「キレイすぎる。」この言葉から、よほど実際は悲さんなものだったんだなと感じました。今の私には想像するだけでもこわいです。そして、今の日本の平和にありがたいなと思いました。

6－1

〜池田 眞徳さんへ〜

この間は、原爆について教えていただき、ありがとうございました。私は正直、あまり聞きたくないお話でした。途中で想像をはるかに越えるような生々しく、そして痛々しい言葉を耳にした時、耳をふさぎたくなりました。しかし、日本人で生まれたからには、この事実をしっかりと知り、一度は聞かなくてはならないことなので、勉強させていただきました。話は少し変わりますが、私は今年の8月、広島に行き、被爆者のお話を聞いたり、平和祈念式典に参加したりしました。池田さんのお話を聞く時はこの経験と照らし合わせながら聞いていました。

今は、とても平和です。日本は、とても平和です。だからこそ、この悲惨さを絶対に忘れず、できるだけ多くの人に、伝えていけば、後世にも伝わるので、私も話したいです。

池田　真徳さんへ

この間は、お話しをしてくださり、ありがとうございました。改めて、原爆のおそろしさを知ることができました。私は、広島の「原爆資料館」へ行ったことがあります。ショクを受けました。しかし、よしぞうさんが「きれいすぎる」と言ったことに、とてもこわくなりました。二度とこんなことをやってはいけない、と私は思いました。しかし、かく兵器を持っている国はたくさんあります。だから、その国の人に原爆のおそろしさを知ってもらい、この世界からかく兵器を無くしたいです。そして、平和で、たくさんの人が幸せになれる世の中になるといいです。

池田先生へ

この前は、原子爆弾について話してくれて
ありがとうございました。池田先生の話し
に、イスに座っている肩こ(つかれ)を忘れてしまうほど
でした。池田先生の話しは、原爆についての、悲しみ・
つらさがよく分かりました。僕は、話しを聞く前は、
「原爆はつらい」ただそれだけでした。けれど、原爆は
「つらい・痛い・悲しい」という悲しみが続くで、心の底
からあふれてくるとてもつらい、とは言いきれないほどでし
た。「リトル・ボーイ」という原爆をなぜ落とすのか・なぜ
実験をするのか、僕はそんなことを思いながら聞いて
いました。僕は原爆の恐ろしさを感じさせていた
だきました。これからは、人を悲しい・いやだ、な
どと思わせないように、日々の自分の行動を
改め、相手の気持ちをいやにさせないようにした
いです。ありがとうございました。